

多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

1 成熟した都市文化が息づく、魅力豊かなまち

文化・歴史の掘り起こし、継承・発展・発信

76	161110	計画事業名	文化・歴史資源の整備・活用	総事業費	38,590	
事業概要		新宿の文化・歴史資源をまちづくりに積極的に活かすために、「漱石山房」の復元を始め、貴重な文化・歴史資源の整備・活用を進めていきます。併せて、今後の新宿区の文化・芸術施策の指針となる（仮称）文化芸術基本条例を、専門家や関係者、区民とともに考え、制定します。				
76	161111	枝事業名	漱石山房の復元に向けた取組み	所管部	地域文化部	
内容		夏目漱石が晩年を過ごした「漱石山房」の復元に向けた取組みを行っていきます。漱石に関するイベント等による情報発信を、19年度に整備した漱石公園等も活用しながら行い、復元に向けた機運を高めるとともに、「漱石山房」復元に向けた調査・検討を進めていきます。				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20～23年度)の 目標	年 度 別 計 画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・夏目漱石生誕 140年記念事業の 実施 ・漱石公園の整備	・漱石に関するイ ベント等による情報発 信の実施	・漱石に関する イベント等による 情報発信の実 施 ・「漱石山房」 復元に向けた調 査・検討				→
事業費(千円)	総事業費	24,000	6,000	6,000	6,000	6,000
76	161112	枝事業名	落合の文化・歴史資源の整備・活用	所管部	地域文化部	
内容		落合地域に今も残る「中村彝」や「佐伯祐三」のアトリエなど貴重な文化・歴史資源を整備・保存し、後世に永く伝えていくとともに、施設の公開等による積極的な活用・情報発信を行うことで、区民の地域の文化や歴史に対する愛着や誇りを育み、地域文化の振興を図っていきます。 なお、21年度以降の事業については、20年度に行われる調査検討結果や、関係者等との調整状況を踏まえて、実施してまいります。 (拡充内容)佐伯祐三アトリエを整備して、区民・来街者等へ公開できるようにします。				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20～23年度)の 目標	年 度 別 計 画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・保存対象、活用方 法を決定するしくみ づくりの検討	・佐伯祐三アトリエ の区民・来街者等へ の公開	・佐伯祐三アト リエ内部の公開 に向けた調査・ 検討 ・アトリエ修復 基本設計・実施 設計 ・その他落合地 域の文化歴史資 源の保存・活用	・佐伯祐三アト リエ内部の公開 方法等の検討・ 整備	・佐伯祐三アト リエ内部の公開		→
事業費(千円)	総事業費	8,634	8,634	-	-	-

76	161113	枝事業名	(仮称)文化芸術基本条例の制定	所管部	地域文化部
内容		<p>「文化芸術のまち新宿」の実現を目指す指針として、(仮称)文化芸術基本条例を21年度を目途に制定し、区民・関係団体、事業者・学校・区等のそれぞれの役割を示します。なお、策定段階から区民の参画を求めるとともに、フォーラムの開催、リーフレットの作成等による条例の趣旨の周知を行うなど、機会を捉えて区民の関心を高めていきます。</p> <p>(拡充内容)(仮称)文化芸術基本条例の制定</p>			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・他自治体の事例の 調査検討	・(仮称)文化芸術 基本条例の制定及び これに基づく総合的 な文化・芸術施策の 実施	・庁内検討組織 による調査・検 討 ・学識委員、関 係者、公募区民 委員等からなる 懇談会における 検討	・学識委員、関 係者、公募区民 委員等からなる 懇談会における 検討 ・条例の制定 ・周知のための イベント等の実 施		
事業費(千円)	総事業費	5,956	2,456	3,500	

区民による新しい文化の創造

77	161210	計画事業名	地域のお宝発掘	所管部	地域文化部
事業概要		区民の身近に埋もれている地域のお宝を、地域の人々との連携・協力により再発見していきます。また、ホームページやイベントなどで紹介することで、より多くの区民が地域の文化に関心を持ち、愛着を高めるしかけづくりを行います。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・地域のお宝の募集・情報発信 ・関連するイベント等の実施 ・応募件数 85件	・区民・地域からの地域のお宝応募件数 年200件	・地域のお宝の募集・情報発信 年200件 ・関連するイベント等の実施			
事業費(千円)	総事業費 5,920	1,480	1,480	1,480	1,480

78	161210	計画事業名	文化体験プログラムの展開	所管部	地域文化部
事業概要		区民の自主的な文化・芸術活動を活発化し、地域文化の活性化を図るため、区内で活動する文化芸術団体や芸術家などと協働し、区民が低廉で気軽に文化芸術体験ができる文化体験プログラムを実施します。 団塊の世代の参加等も見据え、プログラムの対象を成人まで拡大します。 (拡充内容)文化体験プログラムの実施期間、対象を拡大します。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・応募率(応募者数/定員数)が 100%を超えるプログラムが全体に占める割合 53%	・応募率(応募者数/定員数)が 100%を超えるプログラムが全体に占める割合 80%	・文化体験プログラムの実施 15プログラム			
事業費(千円)	総事業費 34,000	8,500	8,500	8,500	8,500

文化芸術創造の基盤の充実

主な経常事業

新宿文化センターの管理運営

財団法人新宿文化・国際交流財団を指定管理者として、新宿文化センターの管理運営を行っています。

新宿文化・国際交流財団運営助成

財団法人新宿文化・国際交流財団に対する運営助成を行い、次の事業を実施しています。
 ・地域文化活動の推進
 ・地域と友好都市等との交流の推進
 ・地域における国際交流の推進
 ・地域ボランティア活動への支援
 ・文化活動及び国際交流に関する調査及び広報

2 新宿ならではの活力ある産業が芽吹くまち

文化芸術創造産業の育成

79	162110	計画事業名	文化創造産業の誘致	総事業費	1,280
事業概要		<p>新宿区のこれからの産業振興にあたって欠かせない、デジタル産業（賑わい産業）の大きな核である文化創造産業の誘致・育成・振興を図るための施策を展開していきます。既存の産業振興策を活用した誘致育成を行っていくほか、文化創造産業育成委員会を設置し、新たな誘致育成策を検討し、実施していきます。</p>			
79	162111	枝事業名	文化創造産業育成委員会の設置	所管部	地域文化部
内容		<p>19年度に策定する「産業振興プラン」に基づき、20年度に文化創造産業育成委員会を設置して、文化創造産業の誘致・育成のための、起業家育成・起業化（インキュベーションシステム）を含めた支援策及び新宿文化ロードについての検討を行っていきます。21年度以降の事業については、委員会の検討結果等を踏まえて、実施していきます。</p> <p><拡充内容>文化創造産業育成委員会を設置して、文化創造産業の誘致・育成支援策の検討し、実施します。</p>			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・「産業振興プラン」の策定	・文化創造産業の誘致・育成策の実施	・文化創造産業育成委員会設置及び誘致・育成策の検討	・起業家育成の拠点の提供などの起業家育成、起業化支援策（インキュベーションシステム）等の実施		→
事業費(千円)	総事業費	1,280	1,280	-	-
79	162132	枝事業名	ものづくり産業支援(再掲)		81 (P92)
79	162133	枝事業名	ビジネスアシスト新宿(再掲)		81 (P92)
79	162134	枝事業名	新宿ものづくりマイスター認定制度(再掲)		81 (P92)

80	162120	計画事業名	新宿文化ロードの創出	所管部	地域文化部
事業概要	<p>これまで、新宿の文化、観光の振興のために誘致してきた吉本興業株式会社、宝塚造形芸術大学、芸能花伝舎との連携を軸に、文化と産業を融合するしくみをつくり、新たな新宿の文化、観光、芸術の育成とビジターズ産業（賑わい産業）の活性化を図る場をつくることを目的に、新宿文化ロードを創出していきます。</p>				
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
	・新宿文化ロードを中心に文化と産業を創造するまちをつくる	・文化創造産業育成委員会での検討結果を踏まえたイベント等の実施 ・文化・観光・産業施策との連携・協力			→
事業費（千円）	総事業費 28,000	7,000	7,000	7,000	7,000
<p>軸となる吉本興業株式会社東京本社（旧新宿区立四谷第五小学校）、宝塚造形芸術大学新宿キャンパス、芸能花伝舎（旧新宿区立淀橋第三小学校）の活動拠点が、靖国通り～青梅街道近辺にあります。今回の試みをそれぞれの拠点を一本の道として結んで取り組んでいく事業であるということで、新宿文化ロードと名づけました。</p>					

81	162130	計画事業名	文化芸術の創造性を活かした地域産業の新たな展開への支援	総事業費	52,232
事業概要	<p>地場産業に加え、区内の中小企業を中心とした既存の企業を「地域産業」として位置づけ、新たに文化・芸術面からの視点を加えた融資・助成の実施や、企業間、地域団体、文化芸術団体等との交流を進めることで、文化芸術の創造性を活かした地域産業の新たな発展、展開を支援していきます。</p>				
81	162131	枝事業名	産業振興フォーラムの実施	所管部	地域文化部
内容	<p>区内の大企業や中小企業に加え、地域団体、関係団体、区が一堂に会し、新たなビジネスチャンスの創出や新たな製品・技術開発のきっかけづくり、経営課題や地域課題についての意見交換等を目的とした産業振興フォーラムを開催し、地域企業の新たな発展を支援します。</p>				
19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中（20～23年度）の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・フォーラムの開催	・産業振興フォーラムをきっかけに、参加企業が新たなビジネスや課題解決に取り組むために連携した件数 年 2件	・フォーラム等の開催 全体会 1回 分科会 2回			→
事業費（千円）	総事業費 10,632	2,658	2,658	2,658	2,658

81	162132	枝事業名	ものづくり産業支援	所管部	地域文化部
内容	<p>技術革新や経営環境の向上を目的として取り組む区内事業所の事業等に対して、有識者、関連団体、区職員からなる新宿区ものづくり産業支援委員会の選定に基づき補助を行っていきます。</p> <p>選定にあたっては、文化芸術面からの技術革新、製品開発等を重視するほか、助成を受けた企業の事業成果を活かすため、産業振興フォーラムやその他展示会・見本市等への参加を支援したり、観光施策との連携を行っていきます。</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・補助対象事業所 5所(18年度) ・補助対象事業費の 2/3 100万円を 上限	・補助対象事業所 20所	・補助対象事業 所 5所			→
事業費(千円)	総事業費 20,960	5,240	5,240	5,240	5,240
(再掲先) P90(文化創造産業の誘致)					
81	162133	枝事業名	ビジネスアシスト新宿	所管部	地域文化部
内容	<p>プロポーザルにより選定した育成企業に対し、経営・財務・税務などの専門家(公認会計士・中小企業診断士等)を継続的に派遣することで、企業の課題把握や、企業の発展段階に応じた的確なアドバイスを行い、企業経営の課題解決と成長発展を支援していきます。</p> <p>(拡充内容) ・対象、指導内容を経営改善等の分野に拡大します。 ・文化創造型産業の育成のため、選定企業数を8企業に拡充します。</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
ベンチャー企業道場 応募企業数 8企業	・ビジネスアシスト 新宿 応募企業数 年10企業 うち選定育成企業 数 8企業	・応募企業数 10企業 うち選定育成 企業数 8企業			→
事業費(千円)	総事業費 18,160	4,540	4,540	4,540	4,540
(再掲先) P90(文化創造産業の誘致)					
81	162134	枝事業名	新宿ものづくりマイスター認定制度	所管部	地域文化部
内容	<p>区内事業所に働く技術者の育成を図るため、新宿ものづくりマイスター認定制度を創設します。</p> <p>実施にあたっては、従来の印刷製本・染色業も含め、区内の全ての産業を対象に、高度な技術を持っている職人等を、職人文化の担い手として新宿マイスターに認定していくとともに、認定者や作品を産業振興フォーラム等で積極的に紹介していきます。</p> <p>また、新たな地域産業の担い手の育成をはかる観点から、優れた若手技術者についても認定できるような制度とします。</p> <p>(拡充内容)新宿ものづくりマイスター認定制度の創設</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	・新宿ものづくりマ イスター 20名認定	・認定方法及び 紹介方法等の検 討 ・新宿ものづく りマイスター認 定制度の開始 5 名程度	・新宿ものづく りマイスター 5 名程度認定 ・認定者の紹介		→
事業費(千円)	総事業費 2,480	920	520	520	520
(再掲先) P90(文化創造産業の誘致)					

3 ひと、まち、文化の交流が創るふれあいのあるまち

新しい文化と観光・産業の創造・連携・発信

82	163110	計画事業名	新宿の魅力の発信	総事業費	31,149
事業概要		新宿にある、歴史・文化・産業・人材など、地域に根ざした多くの資源を活かし、文化観光施策や産業振興施策と連携していくことで、新しい「新宿の魅力」を創出し、積極的に情報発信していきます。			
82	163111	枝事業名	(仮称)新宿文化観光ビューローの設置	所管部	地域文化部
内容		<p>「新宿の魅力」を創出するために、観光・イベントや、これに関連するビジネス産業（賑わい産業）などに関する企画・調査研究及び情報の収集・発信、人材の育成を行う(仮称)新宿文化観光ビューローを22年度に設置します。</p> <p>なお、21年度以降の進め方については、20年度の検討状況や関係団体等の調整を踏まえて実施します。</p> <p>(拡充内容)(仮称)新宿文化観光ビューローの設置</p>			
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・関係団体との意見交換	・(仮称)新宿文化観光ビューローの設置	・(仮称)新宿文化観光ビューローの設置に向けた検討 ・関係団体との連絡・調整・検討	・(仮称)新宿文化観光ビューローの設置に向けた検討・準備 ・関係団体との連絡・調整・検討	・(仮称)新宿文化観光ビューローの準備・設置	・(仮称)新宿文化観光ビューローの運営
事業費(千円)	総事業費	1,574	1,574	-	-
82	163112	枝事業名	観光情報の発信	所管部	地域文化部
内容		<p>観光マップの作成やホームページによる観光情報の発信及び地域で取り組む地域ブランドの創出・育成への支援を行っていきます。</p> <p>また、地域産業や商店会の振興施策、文化振興施策とも連携してまち歩きツアーを実施し、住民や来街者自身が情報の発信者となることで、新たな新宿の魅力を引き出し、紹介し得るようなしくみを作っていきます。</p>			
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・観光ルートの整備 ・新宿ブランドづくり ・観光マップ配布数(年間) 37,370枚 (18年度)	・観光マップの配布数(年間) 40,000枚 ・新宿まち歩きツアーの電子会議室アクセス数(年間) 18,000件	・観光マップ作成 ・新宿まち歩きツアーの実施 ・地域ブランドの情報発信			
事業費(千円)	総事業費	23,467	8,572	4,965	4,965

82	163113	枝事業名	観光案内制度の整備	所管部	地域文化部
内容	<p>新宿が持つ産業、文化・芸術、歴史といった多様な観光資源、魅力を十分に活かし、新宿への来街者を増やしていくために、地域団体、商店会、NPO、事業者、ホテル等を活用した観光案内拠点を設置していきます。</p> <p>また、東京商工会議所、東京観光財団、新宿区観光協会、生涯学習財団等と連携し、新宿にふさわしい新宿観光シティガイド認定制度を整備していきます。</p> <p>(拡充内容)・観光案内拠点の整備 ・新宿観光シティガイド認定制度の実施</p>				
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
	・観光案内拠点数12か所設置 ・新宿観光シティガイドとして毎年20名程度認定	・地域等と連携した観光案内拠点の検討 ・新宿観光シティガイド認定制度及び活用方法の検討	・地域等と連携した観光案内拠点の整備 ・新宿観光シティガイド20名程度認定 ・新宿観光シティガイドの活用		
事業費(千円)	総事業費 6,108	-	2,036	2,036	2,036

83	163120	計画事業名	歌舞伎町地区のまちづくり推進	総事業費	577,923
事業概要	<p>歌舞伎町を誰もが安心して楽しめるまちへと再生するため、歌舞伎町ルネッサンス推進協議会(17年1月設置)の下、「犯罪インフラの除去と環境美化」、「歌舞伎町からの新たな文化の創造と発信」、「健全で魅力あふれるまちづくり」など総合的な施策を展開します。また、歌舞伎町ルネッサンスの新たな担い手として歌舞伎町版タウン・マネージメント組織を設立し、繁華街版地域自治モデルを構築するとともに、シネシティ広場の活用や大久保公園のイベント広場としての活用等を進めていきます。</p>				
83	163121	枝事業名	歌舞伎町ルネッサンスの推進(TMOの設立)	所管部	区長室
内容	<p>歌舞伎町ルネッサンスの実現に向けて、歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の下に繁華街の地域自治モデルである歌舞伎町版タウン・マネージメント組織を設立し、歌舞伎町再生に向けた取組みと自主運営に向けての基盤整備を行います。</p> <p>(拡充内容)タウン・マネージメント組織の設立</p>				
19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中(20~23年度)の目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・クリーン作戦、地域活性化、喜兵衛、まちづくりの4つのプロジェクトを展開 ・以前と比較して歌舞伎町のイメージが向上したと思う人の割合31.5%	・誰もが安心して楽しめるまち歌舞伎町ルネッサンスの実現 ・以前と比較して歌舞伎町のイメージが向上したと思う人の割合35.5%	・歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の運営 ・タウン・マネージメント組織の設立・運営支援			
事業費(千円)	総事業費 116,799	37,467	26,444	26,444	26,444

83	163122	枝事業名	繁華街の防犯・防災活動の推進	所管部	区長室
内容		「新宿区民の安全・安心の推進に関する条例」に基づき、重点地区に指定した歌舞伎町一・二丁目地区について、歌舞伎町クリーン作戦や地域安心安全ステーション整備事業の支援、災害時帰宅困難者用一時休憩場所の確保などの対策のほか、雑居ビル安全対策をはじめとする新宿区安全・安心推進協議会の活動を推進し、繁華街の防犯・防災活動を支援します。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・繁華街の防犯・防災活動の支援 ・以前と比較して歌舞伎町が安全になったと思う人の割合22.4%	・区民や来訪者が安全に安心してすごせるまち ・以前と比較して歌舞伎町が安全になったと思う人の割合26.4%	・繁華街の防犯・防災活動の支援			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
83	163123	枝事業名	歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(シネシティ広場の活用)	所管部	地域文化部
内容		歌舞伎町からの、大衆文化・娯楽を中心とした文化の創造・発信をしていくため、シネシティ広場を活用したイベントの支援を行っていきます。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・シネシティ広場を活用したイベントの支援 ・イベントが行われる日数 217日	・シネシティ広場を活用したイベントの支援 ・イベントが行われる日数 年365日	・シネシティ広場を活用したイベントの支援			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
(再掲先) P86(まちの「広場の利用」の推進による新たな交流の場の創出)					
83	163124	枝事業名	道路の整備	所管部	みどり土木部
内容		誰もが安心して集えるまちを目指し、歌舞伎町の道路(花道通り 区期間、西武新宿駅前通り)を、違法駐車を排除し、地区内交通の円滑化を図れるよう整備します。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・花道通り(期)整備完了 ・花道通り(期)、西武新宿駅前通りの設計	・花道通り(期)、西武新宿駅前通り整備完了	・花道通り(期)整備 ・西武新宿駅前通り整備			
事業費(千円)	総事業費	117,596	117,596		

83	163125	枝事業名	放置自転車対策	所管部	みどり土木部
内容		歌舞伎町の放置自転車対策として、長期放置自転車の撤去を行うとともに、自転車整理指導員を配置して自転車置き場の整理や「声かけ」による啓発活動を推進し、歌舞伎町から放置自転車をなくして安全なまちにしていきます。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・歌舞伎町の放置自転車台数 約1,400台	・歌舞伎町の放置自転車台数 約920台(毎年1割減)	・「声かけ」による啓発活動 ・撤去活動	→		
事業費(千円)	総事業費 153,832	38,458	38,458	38,458	38,458
83	163126	枝事業名	路上の清掃・不法看板の撤去等	所管部	環境清掃部 みどり土木部
内容		歌舞伎町クリーン作戦として、区は毎週水曜日に、地域団体、ボランティア等と一体となって道路上のポイ捨てごみの収集等を行います。また、警察等の協力により不法看板の撤去等を行うとともに、路上清掃を委託により実施し、歌舞伎町をきれいなまちにいきます。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・歌舞伎町クリーン作戦の参加者 年間 2,850人(18年度末)	・歌舞伎町クリーン作戦の参加者 年間 3,000人	・歌舞伎町クリーン作戦の実施 ・不法看板等の撤去 ・路上清掃委託	→		
事業費(千円)	総事業費 132,696	33,174	33,174	33,174	33,174
83	163127	枝事業名	大久保公園のイベント広場としての活用	所管部	みどり土木部
内容		区立大久保公園を、大衆文化発信の拠点となるイベント広場として活用できるよう地域住民等の意見を聞きながら整備します。また、誰もが安心して集うことのできる公園を目指し、活用のしくみを検討し、利用促進を図ります。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・検討	・イベント利用できる公園として整備、活用	・大久保公園調査設計 ・イベント利用促進	・大久保公園整備	→	
事業費(千円)	総事業費 57,000	7,000	50,000	-	-
(再掲先) P86(まちの「広場の利用」の推進による新たな交流の場の創出)					

83	163128	枝事業名	まちづくり誘導方針の推進	所管部	都市計画部
内容	<p>まちづくり全体が歌舞伎町まちづくり誘導方針に沿ってバランスよく進むようにするため、「まちづくりTMO」と連携し拠点整備や再開発を専門的立場から指導・誘導していきます。</p> <p>権利者がまとまって共同建替えを行う場合、都市計画手法を活用し良好な建替えとなるよう支援していきます。</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
18年度に「歌舞伎町まちづくり誘導方針」を策定し、誘導方針に基づき具体的なまちづくりを推進しています。	・歌舞伎町まちづくり誘導方針に基づくまちづくりの推進	・歌舞伎町まちづくり誘導方針に基づくまちづくりの推進			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

誰もが、訪れたくなる活気と魅力あふれる商店街づくり

84	163210	計画事業名	商店街活性化支援	総事業費	673,284
事業概要		<p>地域特性を活かした魅力ある商店街づくりや地域住民と商店街の結びつきを深めた活力ある商店街づくりをより一層推進していきます。そのために、19年度から開始した商店会サポート事業を軸に、既存の魅力ある商店街づくり支援や商店街にぎわい創出支援の各事業と新しく事業化する空き店舗活用支援を組み合わせ、商店街の活性化に取り組んでいきます。</p> <p>また、商店街の実態や、活性化支援の成果等を踏まえ、新たな商店街活性化支援策を検討・実施していきます。</p>			
84	163211	枝事業名	商店会サポート事業	所管部	地域文化部
内容		<p>区内商店会の中には、組織力が弱まり、活動が衰退する傾向にあるところも多くなっています。そこで、活性化に取り組む商店会に、専門知識のある非常勤職員商店会サポーターを派遣して、各商店会の現況や課題を把握するとともに、区の各種支援事業の活用等を踏まえながら、商店会にあった活性化策について助言を行っていきます。</p>			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・商店会サポート事業開始	<p>・商店会サポーターの活動により、活性化モデルとなった商店会数 10商店会</p>	<p>・商店会サポーター(3名)による訪問指導 ・年1回商店会ステップアップフォーラム等における実績報告</p>			→
事業費(千円)	総事業費 38,916	9,729	9,729	9,729	9,729
84	163212	枝事業名	魅力ある商店街づくり支援	所管部	地域文化部
内容		<p>商店会等が行う魅力ある商店街づくりのため効果的であり、かつ比較的大きな資金が必要と思われる事業に補助を行っていきます。</p> <p>(補助対象事業) 街路灯、カラー舗装、案内板等の新設・改修事業(施設整備事業) 宅配、給食サービス、コミュニティサロン等地域と連携した事業(地域・コミュニティ事業) ホームページの開設、ネット販売等、商店街のIT、情報化に向けた事業(IT活用事業)</p>			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・魅力ある商店街づくり助成 5件(18年度)	<p>・助成を受けた商店会が、前年と比較し集客数が増えたと回答した割合 80%</p>	<p>・魅力ある商店街づくり助成 5件</p>			→
事業費(千円)	総事業費 280,000	70,000	70,000	70,000	70,000

84	163213	枝事業名	商店街にぎわい創出支援	所管部	地域文化部
内容		地域住民や消費者、来街者との結びつきを深めるために、商店会等が実施するイベント事業に対し、1商店街あたり1年度2事業まで、補助を行います。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・商店街にぎわい創出支援 82件(18年度)	・助成を受けた商店会が、前年と比較し売上高が増加したと回答した割合 80%	・商店街にぎわい創出支援 94件			→
事業費(千円)	総事業費 320,000	80,000	80,000	80,000	80,000
84	163214	枝事業名	空き店舗活用支援	所管部	地域文化部
内容		区独自の空き店舗活用支援事業を創設し、法人または個人等が、商店街の空き店舗を活用して、商店街の活性化につながる事業を自立して継続的に行う場合、その初期投資にかかる経費の一部を助成していきます。 併せて、空き店舗等に関する相談会を、年3回開催していきます。			
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	・支援制度を利用して活用された空き店舗数 10所	・空き店舗活用支援事業の試行 1所	・空き店舗活用支援事業の実施 3所		→
事業費(千円)	総事業費 34,368	4,092	10,092	10,092	10,092

平和都市の推進

85	163310	計画事業名	平和啓発事業の推進	所管部	総務部 教育委員会事務局
事業概要	<p>平和に関する認識を深めるため、「新宿区平和都市宣言」の趣旨に基づき、平和の啓発普及活動を推進します。平和展では、児童・生徒から募集した平和のポスターや区民から募集した写真等を展示します。また、平和派遣者との協働事業のほかに映画上映会等を開催し、より多くの区民の参加を目指していきます。さらに、戦争体験者を派遣し、戦争の悲惨さと平和の大切さを若い世代に伝えるとともに、5年に一度「平和のつどい」を開催し、世代から世代へ平和の大切さを伝えていきます。</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> 平和派遣者報告会の参加者数45人(19年度) 平和講演会の参加者数100人(18年度) 平和のポスター展への応募校数28校/40校(全校) 	<ul style="list-style-type: none"> 平和派遣者報告会の参加者数100人/年 平和講演会の参加者数120人/年 平和のポスター展への応募校数全校 	<ul style="list-style-type: none"> 平和展の開催 親子の平和派遣事業 平和派遣者との協働事業 戦争体験者派遣事業 		平和のつどい	
事業費(千円)	総事業費 24,744	4,650	4,226	11,642	4,226

多文化共生のまちづくりの推進

86	163410	計画事業名	地域と育む外国人参加の促進	所管部	地域文化部
事業概要	<p>外国人を含めた様々な人々や活動団体の顔の見える関係を構築するため、住民や団体などのネットワーク化、情報の共有化を図るネットワーク連絡会を開催します。また、ネットワーク連絡会やその分科会が主体となって外国人の地域参加を促進する事業を実施していきます。さらに、今後ネットワーク連絡会を基に、外国人が意見や提案をできる場の創出を図っていきます。</p> <p>(拡充内容)外国人の地域参加を促進する事業を拡充します。</p>				
19年度末の現況 (予定)	当該実行計画期間中 (20~23年度)の 目標	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク連絡会・分科会の開催年延べ参加者125人(18年度) ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加を促進する事業の実施年延べ581人(18年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク連絡会・分科会の開催年延べ参加者160人 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加を促進する事業の実施 毎年19年度参加者数の12%ずつ増 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク連絡会・分科会の開催 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加を促進する事業の実施 			
事業費(千円)	総事業費 16,156	3,289	3,789	4,289	4,789